



2025年3月期 第2四半期 決算説明会

株式会社 牧野フライス製作所

2024年10月31日



業績

売上 : 1,082億円 (前年同期比 0.3%減)

営業利益 : 75億円 (前年同期比 2.6%減)

営業利益率 : 7.0% (前年同期比 0.2%減)

- ・ 上期売上計画 1,015億円に対し、達成率106%
- ・ 上期営業利益計画 52億円に対し、達成率145%

受注

受注 : 1,086億円 (前年同期比 0.2%増)

- ・ 上期受注計画 に対し、達成率108%

通期業績予想及び受注計画の修正

売上高 : 2,220億円 ⇒ 2,250億円

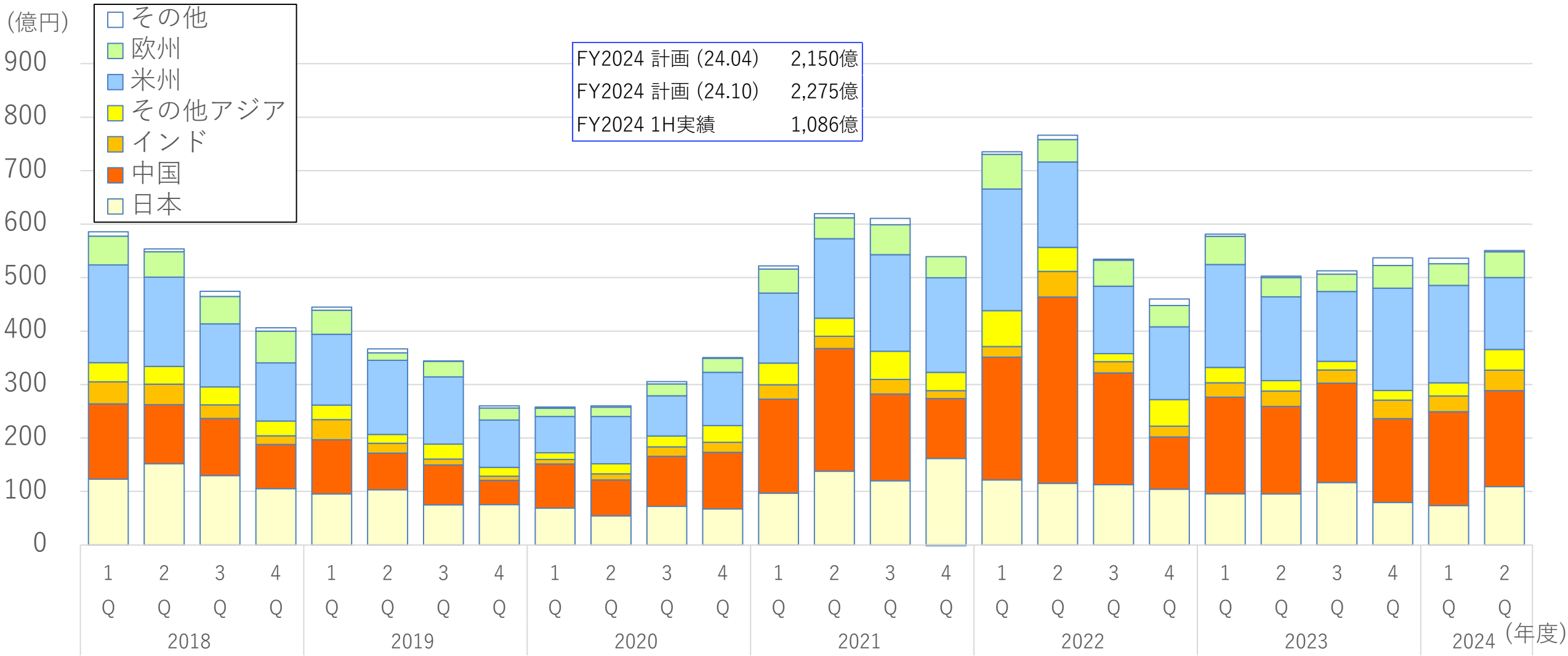
営業利益 : 155億円 ⇒ 170億円

受注計画 : 2,150億円 ⇒ 2,275億円

- ・ 上期の業績を踏まえ、業績予想・受注計画を上方修正



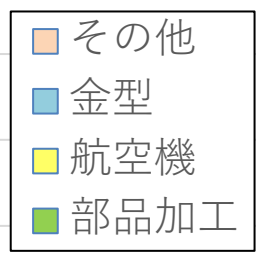
受注計画を2,275億円へ上方修正



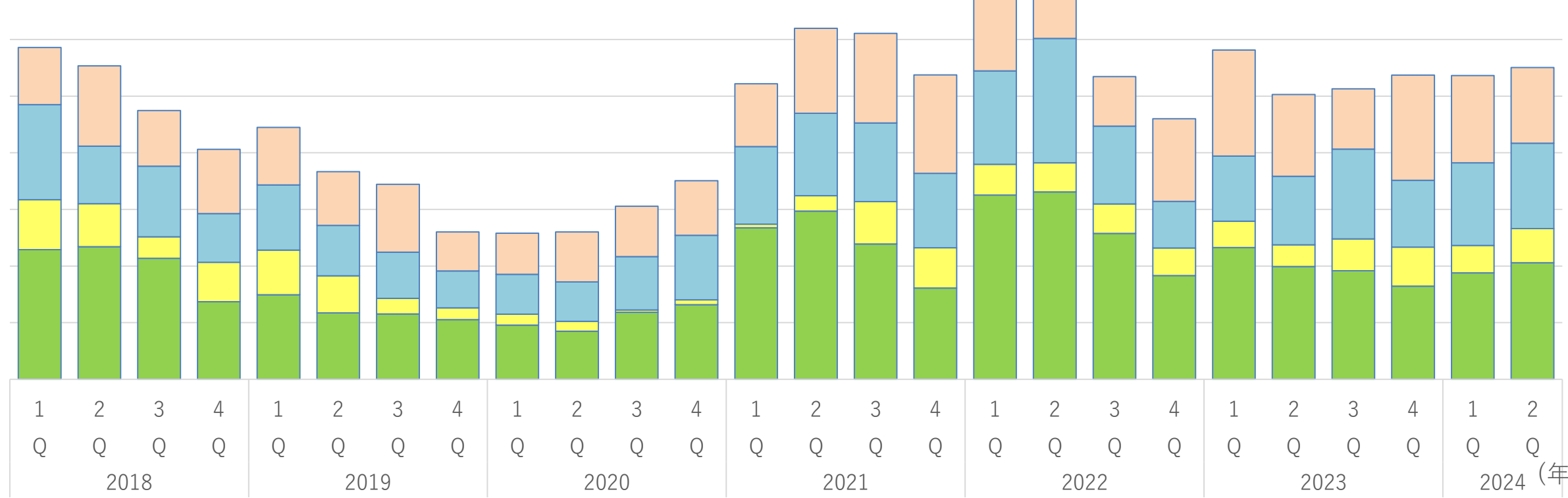


航空機向けは前年同期比55%増加

(億円)



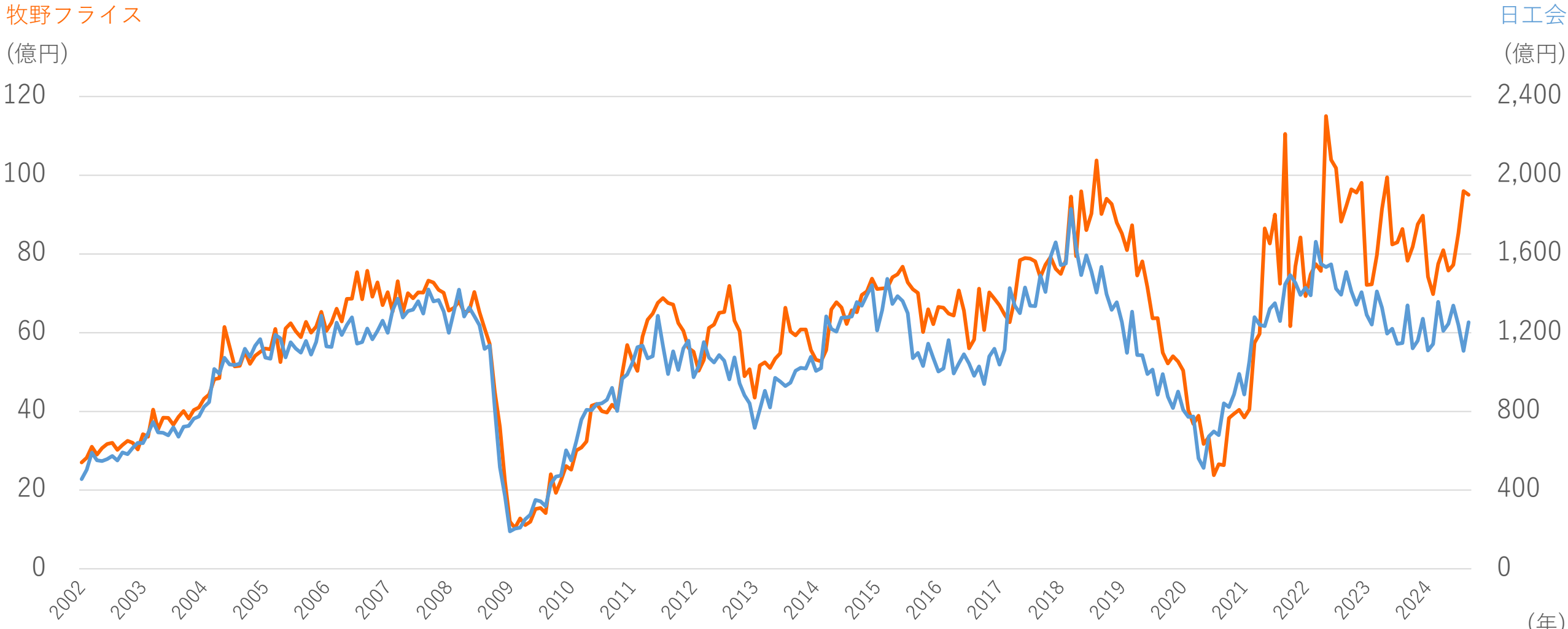
FY2024 計画 (24.04)	2,150億
FY2024 計画 (24.10)	2,275億
FY2024 1H実績	1,086億



個別 日工会・牧野フライス製作所 月次受注



第2四半期のシェアは、7.7%



出典: 日本工作機械工業会月次受注

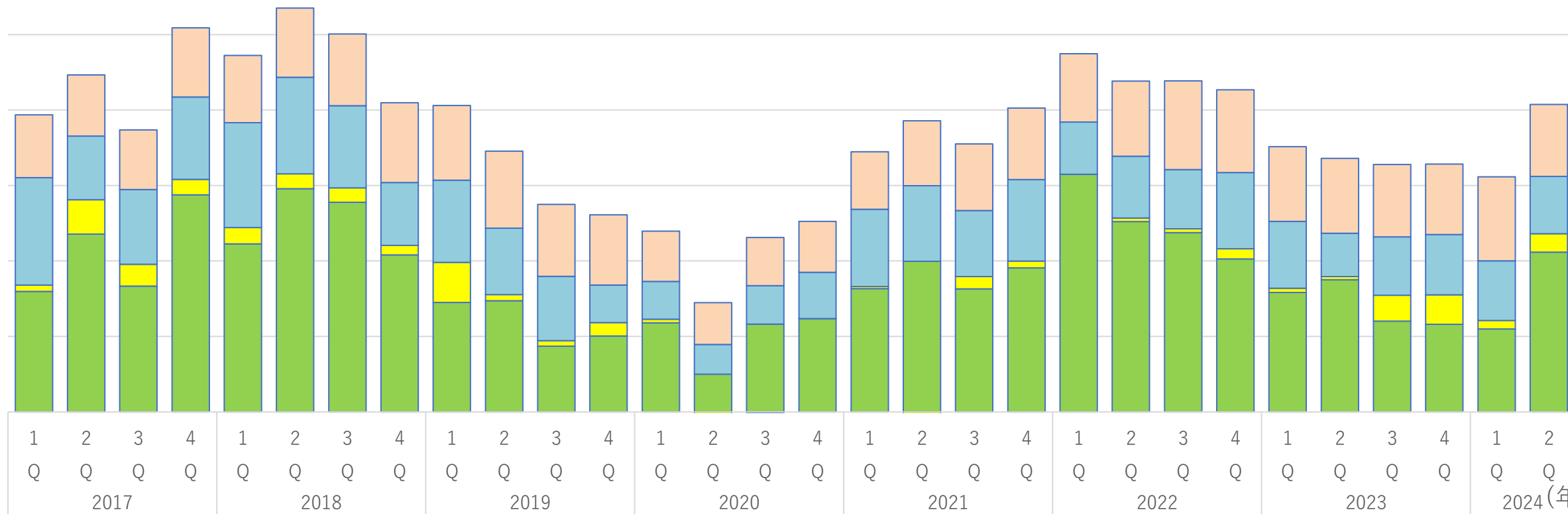


部品加工向けを中心に前年同期比21%増加

(億円)

- その他
- 金型
- 航空機
- 部品加工

FY2024 計画 (24.04)	270億
FY2024 計画 (24.10)	280億
FY2024 1H 実績	143億

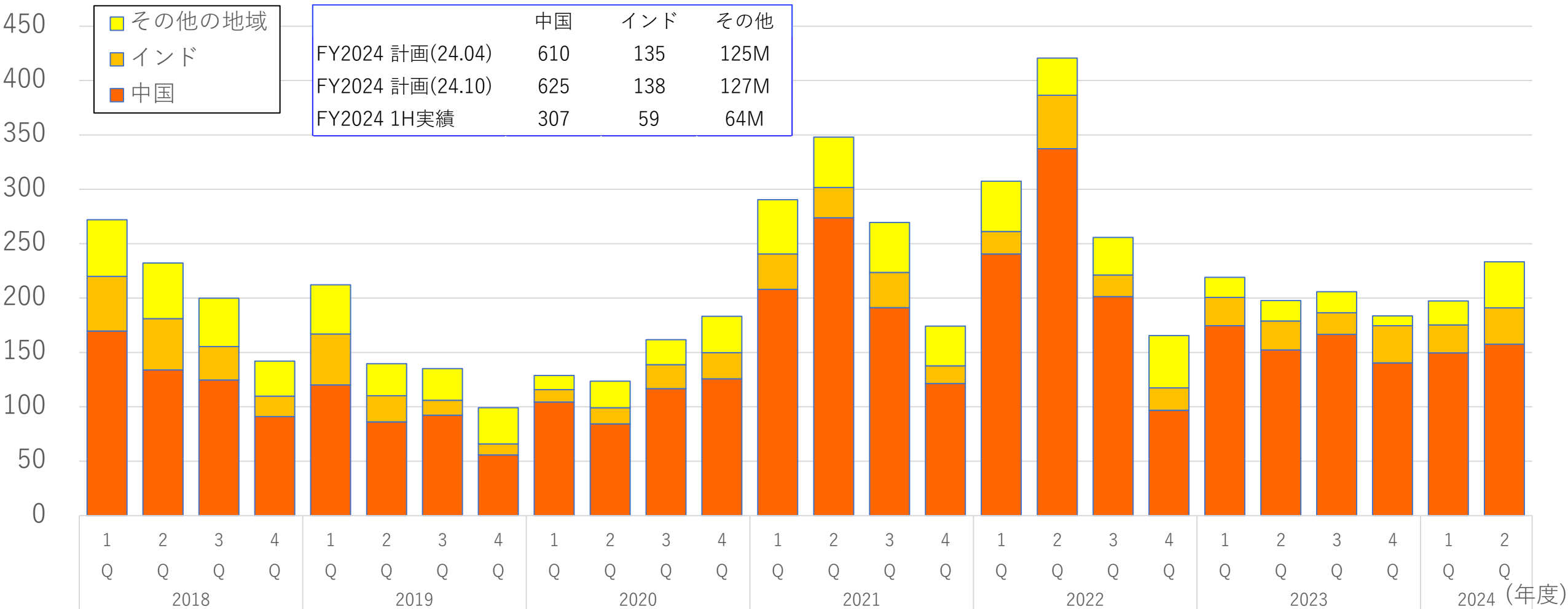


アジア子会社 地域別受注



中国及びアセアン地域の部品加工向けを中心に前年同期比で増加

(百万シンガポールドル)

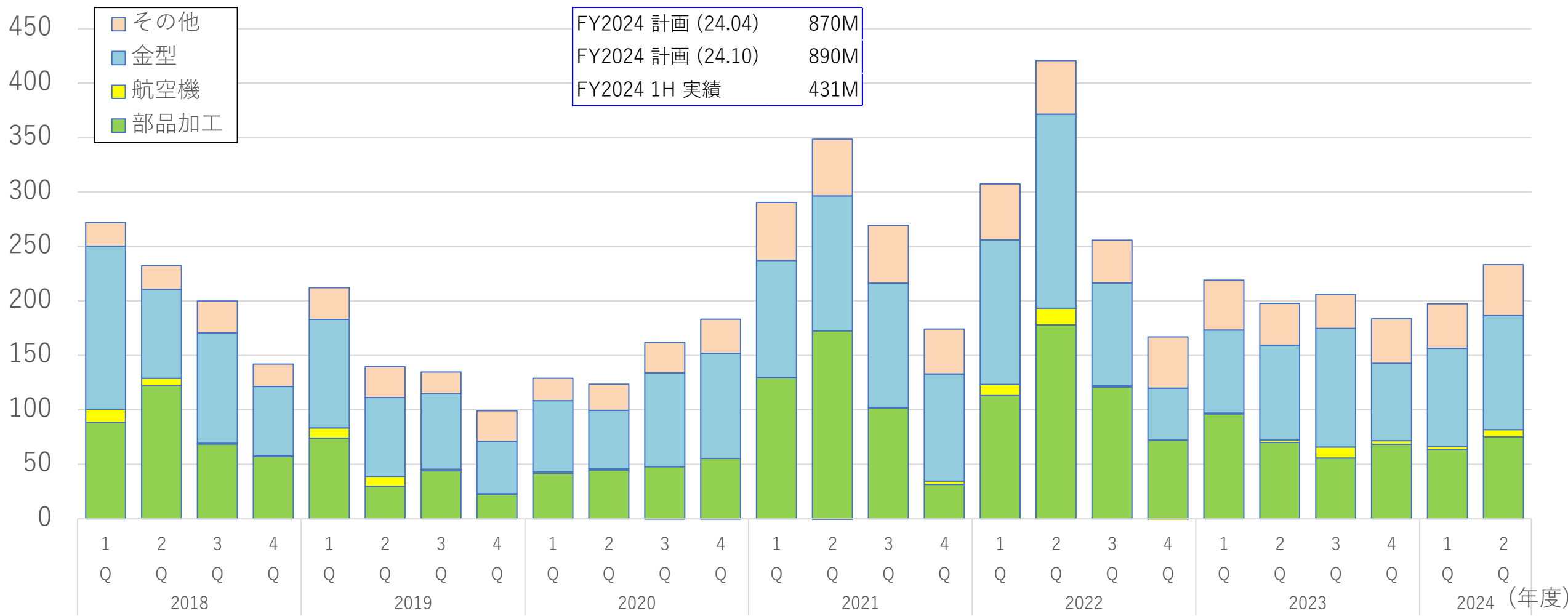


アジア子会社 業種別受注



新エネルギー車及び半導体関連の部品加工向けが前年同期比で増加

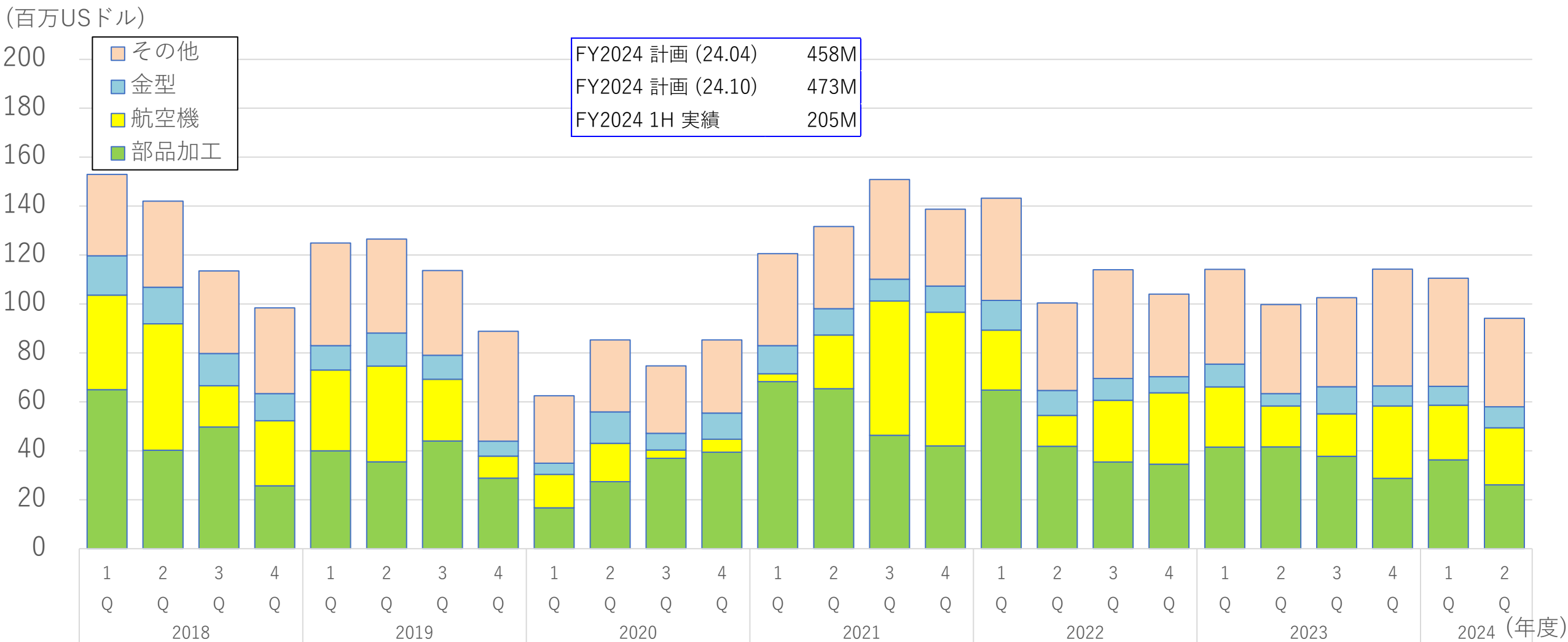
(百万シンガポールドル)



アメリカ子会社 受注



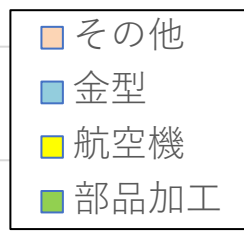
前年同期比は減少も、航空機向けは堅調に推移



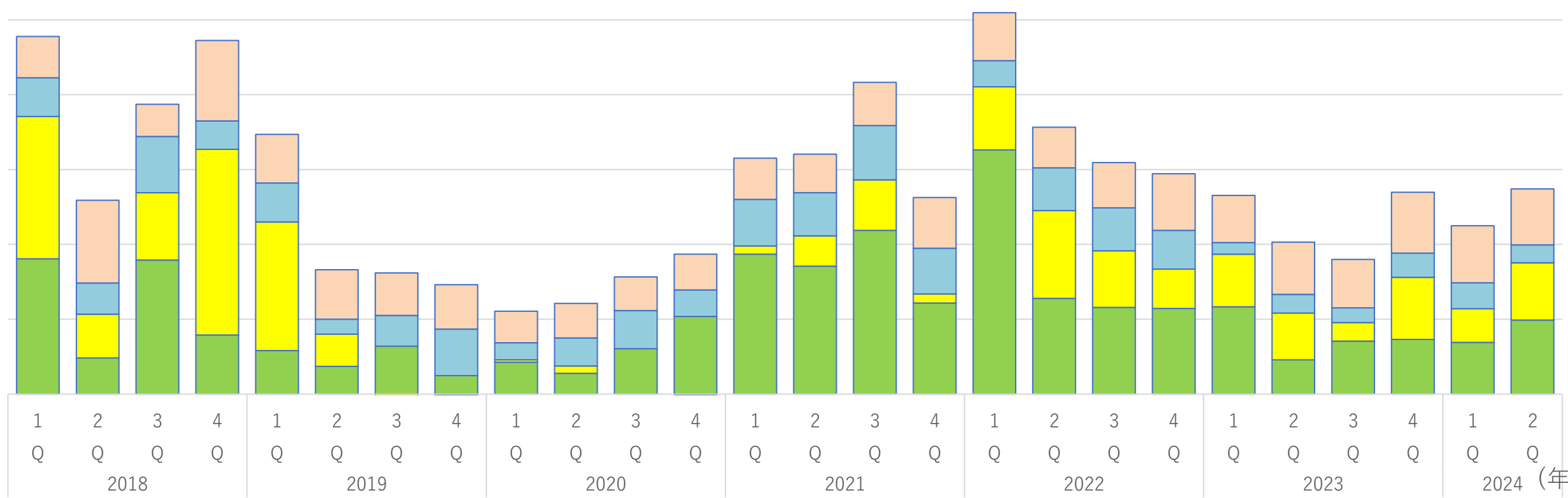


航空機向けを中心に前年同期比で35%増加

(百万ユーロ)



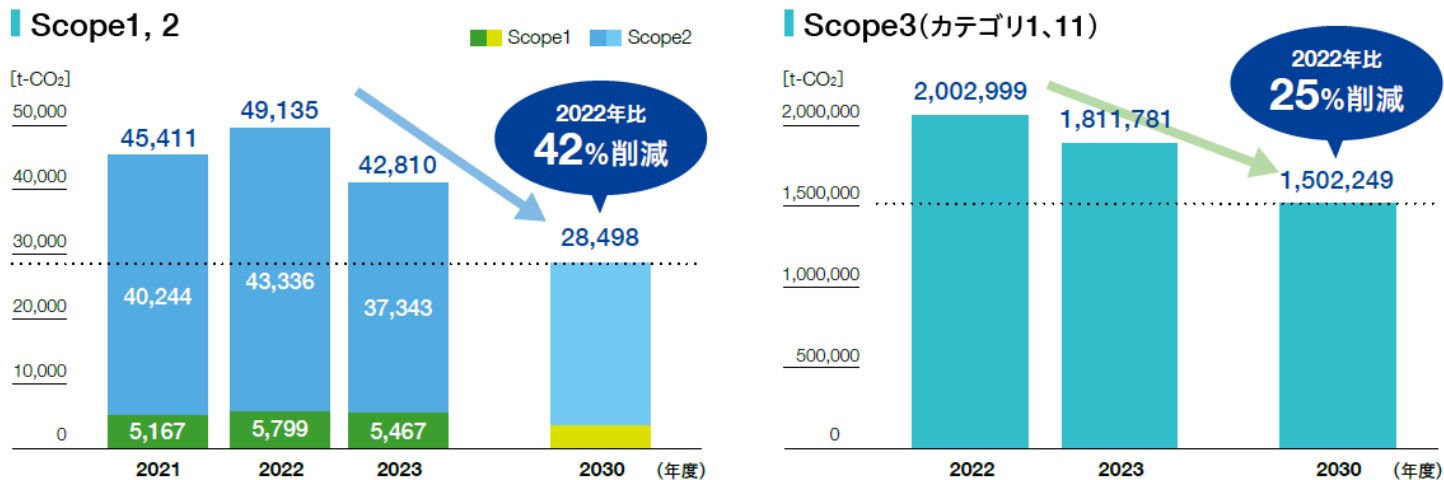
FY2024 計画 (24.04)	128M
FY2024 計画 (24.10)	120M
FY2024 1H 実績	50M



CO₂排出量削減の取り組み

Scope3の算定が完了し、パリ協定に整合するSBT基準に即した削減目標を策定。

連結CO₂削減目標



2023年度CDP(気候変動および水セキュリティ)へ初めて正式回答を行い、気候変動:B-, 水セキュリティ:B-の評価を受けました。



厚木事業所、富士勝山事業所

厚木事業所、富士勝山事業所、シンガポール工場、昆山工場、武漢工場、バンガロール工場は、環境マネジメントシステムISO14001の認証取得工場です。

海外での取り組み

コインバトル工場(インド)では敷地内に降った雨の70%以上を回収し、工場内の消費水として利用するなど、水資源を有効活用する保護プログラムを実施



国内での取り組み

- 工場照明のLED化
⇒100%実施済み
- 太陽光パネルの設置
⇒発電量3,066MWh(前年度比16%増)



販売における取り組み

2024/10/31

MAKINO
Promise of Performance

No.12

2024年開催の主要展示会

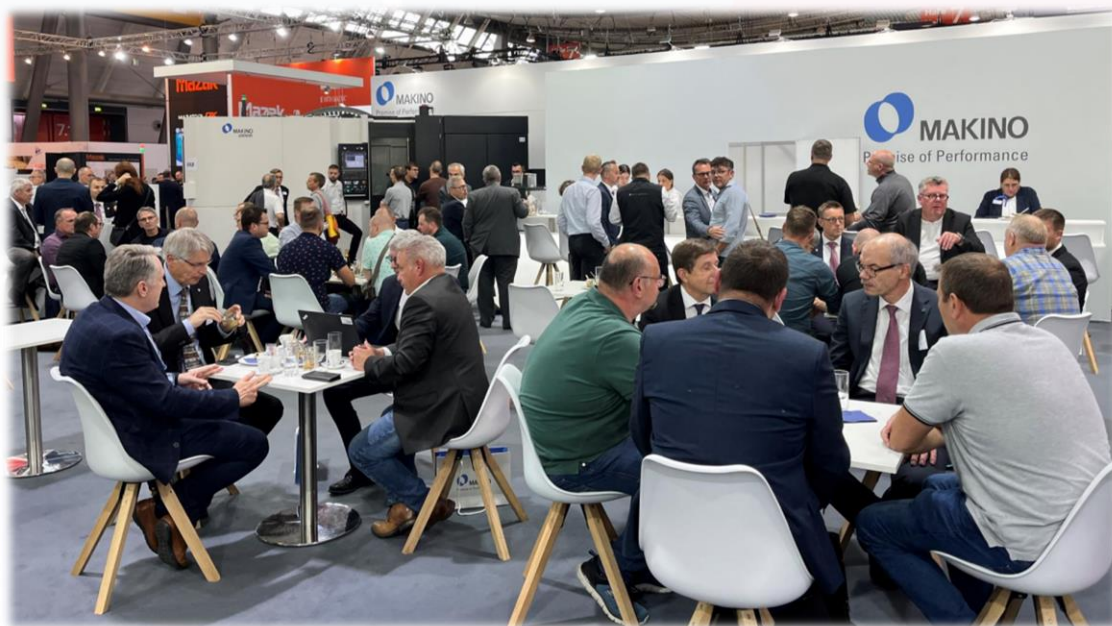
AMB 2024
ドイツ

IMTS 2024
アメリカ

開催期間: 2024年9月10日(火)~14日(土)

開催期間: 2024年9月9日(月)~14日(土)

効率化、省人化に向けた5軸機や自動化システムの提案



販売における取り組み

2024/10/31

MAKINO
Promise of Performance

FIND YOUR WAY



TOGETHER

展示テーマ

「FIND YOUR WAY TOGETHER」

No.13

11月5日(火) → 10日(日)

10:00~18:00

東京ビックサイト

東3ホール E3034

自動化



NEW MAS-NX



PZシリーズ

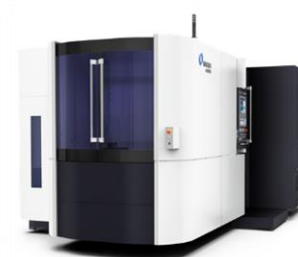


DA300 自動化パッケージ



EDBV3 + i Assist

新機種



NEW a500iR



NEW V900



NEW DA500 WPS仕様

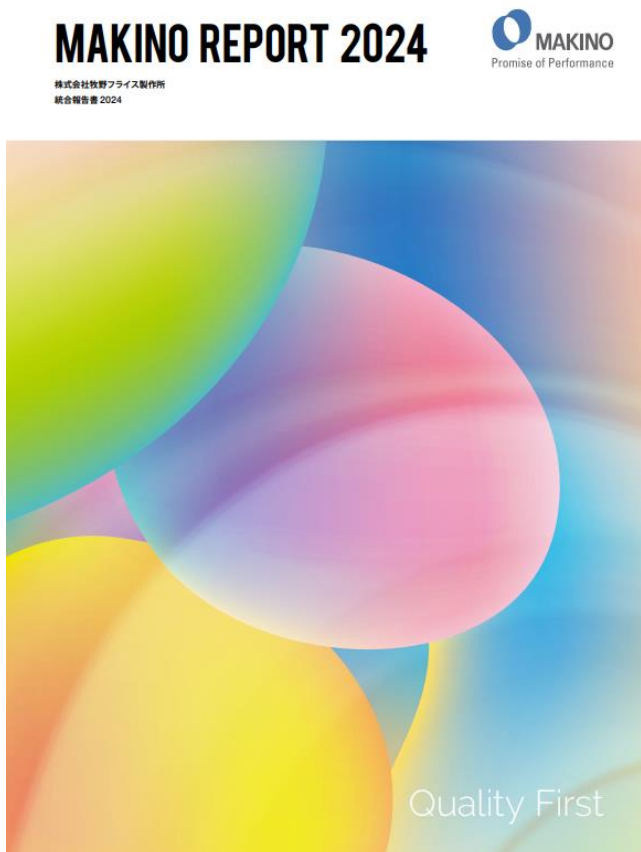


NEW V300

- ✓ 最新の5軸制御マシニングセンタ
- ✓ 小物、大物金型向け高速・高精度・高品位マシニングセンタ
- ✓ 自動化の多様なニーズに対応する、エントリーモデルから最新の運用ソフトウェア

株式会社牧野フライス製作所 MAKINO REPORT2024を開示

2024年11月1日(金)より当社ウェブサイトにて公開開始
リンク<[統合報告書](#) | [IRライブラリー](#) | [IR情報](#) | [牧野フライス製作所](#)>



Special Feature
海外グループ会社の取り組み

ASIA

Makino Asiaのサステナビリティ施策

Makino Asiaでは、経営上の重要なサステナビリティ課題として、CO₂排出量の削減、水資源の保護、多様性の促進に取り組んでいます。

カーボンニュートラル

マキノグループでは再生エネルギーの活用を推進し、工場や施設に太陽光発電設備を導入しています。Makino Asiaにおいても2019年にシンガポール西部ジュエルタウン地区の工場に5,300枚の太陽光パネルを設置したのを皮切りに、インド、中国、韓国などの各工場で太陽光発電を行っています。2023年度のグループ全体の総発電量は2,826MWhに対して、Makino Asiaが63%を占めています(中国34%、シンガポール21%、インド8%)。特にシンガポールは熱帯性気候のため発電効率がが高く、工場全体の消費電力の25%を賄うとともに、CO₂の排出量を年間1,000トン削減しています。

グローバル太陽光発電設備導入の状況

2023年度 総発電量 8,286MWh
シンガポール 21%
中国 34%
インド 8%

グループ全体の 63%

Makino Asia Pte Ltd (シンガポール) 太陽光発電量: 1,742.20 MWh (2023年度)

Makino J China Co., Ltd. (中国・文京) 太陽光発電量: 1,032.87 MWh (2023年度)

Makino China Co., Ltd. (中国・眉山) 太陽光発電量: 52.07 MWh (2023年度)

Makino India Private Limited (インド・バンガロール) 太陽光発電量: 326.418 MWh (2023年度)

Makino India Private Limited (インド・チェンナイ) 太陽光発電量: 684.222 MWh (2023年度)

水

今後も高い経済成長率が見込まれるインドでは、慢性的な水資源の不足が社会課題となっています。インド政府は2030年までに水の再利用率を現在の3倍以上となる70%に引き上げる政策を掲げています。このような環境下においてシンガポールの工場では水資源を有効活用する保水プログラムを実施しています。工場敷地内に降った雨水の70%以上を回収し、工場内の消費水として利用しているほか、汚水処理設備を導入し、工場内のすべての汚水を再利用しています。この汚水の再利用によって、汚水による環境汚染を防止する取り組みです。

多様性

Makino Asiaが本社を置くシンガポールは、中国系やインド系など様々な人々が暮らす、国際色豊かな多様性に富んだ都市です。このような国際的な拠点を50年以上運営しているMakino Asiaでは、多様な人種・文化を取り入れる土壌が育まれています。シンガポールの拠点では多国籍アジャイルだけでなく、日本、韓国、中国、インド、さらにはドイツ、スイス、イタリアなど、約20ヶ国もの国籍の違う約600人のスタッフが働いています。今後も多様性を一つの企業文化として位置づけ、国籍を問わず優秀な人材を採用することで、企業としての持続的な成長を回っています。

会社概要

Makino Asia Pte Ltd

Makino Asiaは本社および設計・製造拠点をシンガポールに置く、マキノグループのアジア地域でのビジネスを担うグループ会社です。シンガポールのほか中国・インド・マレーシアに生産拠点をもち、その他のアジア地域にも営業・サービス拠点を広く展開しています。

業績売上高

(億円)
2019: 512
2020: 451
2021: 834
2022: 1,264
2023: 1,006 (半期)

Makino Asiaの主な製品紹介

- 立形マシニングセンター: Slimline
- 立形マシニングセンター: JAB
- 成形加工機: EDGE3
- パレット・電動自動交換システム: iCell 880

拠点マップ

●本社
●生産拠点
●営業・サービス拠点

- シンガポール工場: 58,000㎡ (MC)
- バンガロール工場: 30,000㎡ (MC)
- チェンナイ工場: 30,000㎡ (MC)
- シンガポール工場(Makino Asia 本社): 58,000㎡ (MC)
- マレーシア工場: 8,000㎡ (MC)
- 眉山工場: 72,000㎡ (MC)
- 武漢工場: 72,000㎡ (MC)
- バンガロール工場: 30,000㎡ (MC)
- チェンナイ工場: 30,000㎡ (MC)
- マレーシア工場: 8,000㎡ (MC)
- 眉山工場: 72,000㎡ (MC)
- 武漢工場: 72,000㎡ (MC)



当社製品・サービスを利用されるお客様の用途別に、次の通り分類しております。

金型: 主にプラスチックやダイキャスト製品などを成型する金型の加工向け

部品加工: 自動車部品をはじめ、製品・機器に使用される部品の加工向け(航空機以外)

航空機: 航空機の部品加工向け

'25年3月期 連結決算(対前年同期)

為替が円安で推移したため売上の減少幅は縮小

(百万円)	'24年3月期 (23.4.1~23.9.30)	'25年3月期 (24.4.1~24.9.30)	差引増減 (増減率)
売上高	108,515	108,237	△ 277 (△0.3%)
営業利益	7,776 (7.2%)	7,576 (7.0%)	△ 200 (△2.6%)
経常利益	9,730 (9.0%)	7,583 (7.0%)	△ 2,147 (△22.1%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,675 (7.1%)	5,782 (5.3%)	△ 1,893 (△24.7%)
為替レート USD	141.00	152.63	
為替レート EUR	153.39	165.95	
為替レート SGD	104.85	114.16	

'25年3月期 連結決算(対予想)



円安により売上・利益ともに予想より上振れ

(百万円)	上期(予想) (24.4.1~24.9.30)	'25年3月期(実績) (24.4.1~24.9.30)	差引増減 (増減率)
売上高	101,500	108,237	6,737 (6.6%)
営業利益	5,200 (5.1%)	7,576 (7.0%)	2,376 (45.7%)
経常利益	5,700 (5.6%)	7,583 (7.0%)	1,883 (33.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,800 (4.7%)	5,782 (5.3%)	982 (20.5%)
為替レート USD	145.00	152.63	
為替レート EUR	155.00	165.95	
為替レート SGD	107.00	114.16	

セグメント(報告セグメント別)



(百万円)

当期 '24年9月	I (日本)	II (アジア)	III (アメリカ)	IV (ヨーロッパ)	消去	連結
売上高 (外貨売上高)	58,067	48,088 (409,331)	36,063 (236,048)	8,870 (53,450)	-42,851	108,237
営業利益/損失	5,380	1,689	1,487	△ 363	△ 616	7,576
前期 '23年9月	I (日本)	II (アジア)	III (アメリカ)	IV (ヨーロッパ)	消去	連結
売上高 (外貨売上高)	66,324	48,668 (447,466)	31,075 (220,397)	9,160 (59,721)	-46,714	108,515
営業利益/損失	4,041	2,346	1,482	△ 354	261	7,776
前々期 '22年9月	I (日本)	II (アジア)	III (アメリカ)	IV (ヨーロッパ)	消去	連結
売上高 (外貨売上高)	61,943	53,417 (533,720)	29,015 (216,584)	5,929 (42,743)	-47,267	103,039
営業利益/損失	213	4,517	1,578	△ 402	△ 503	5,403

売上高(納入先 地域別)

2024/10/31



No.19

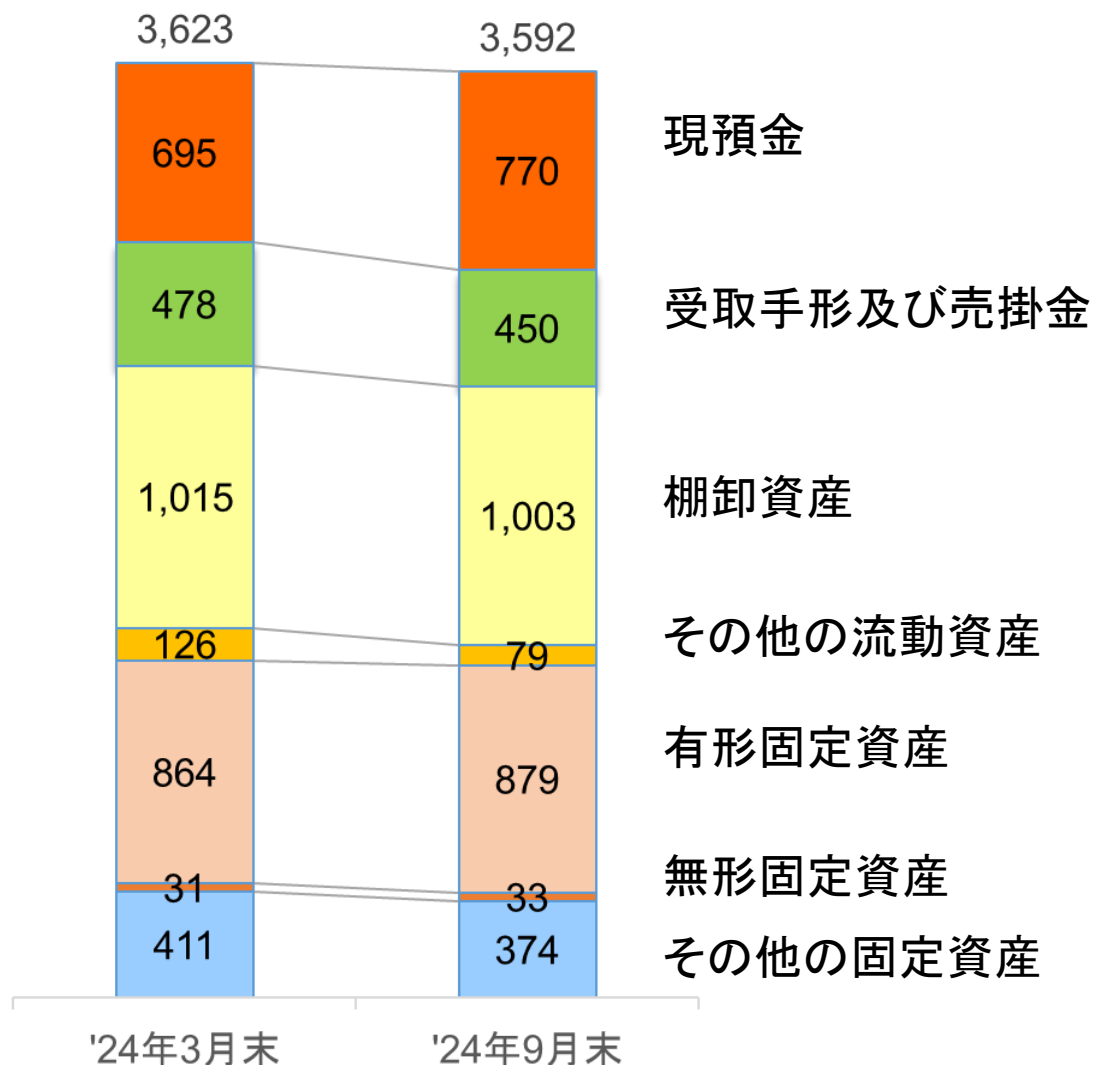
国内向けの比率が減少し、アメリカ向けが増加

(百万円)

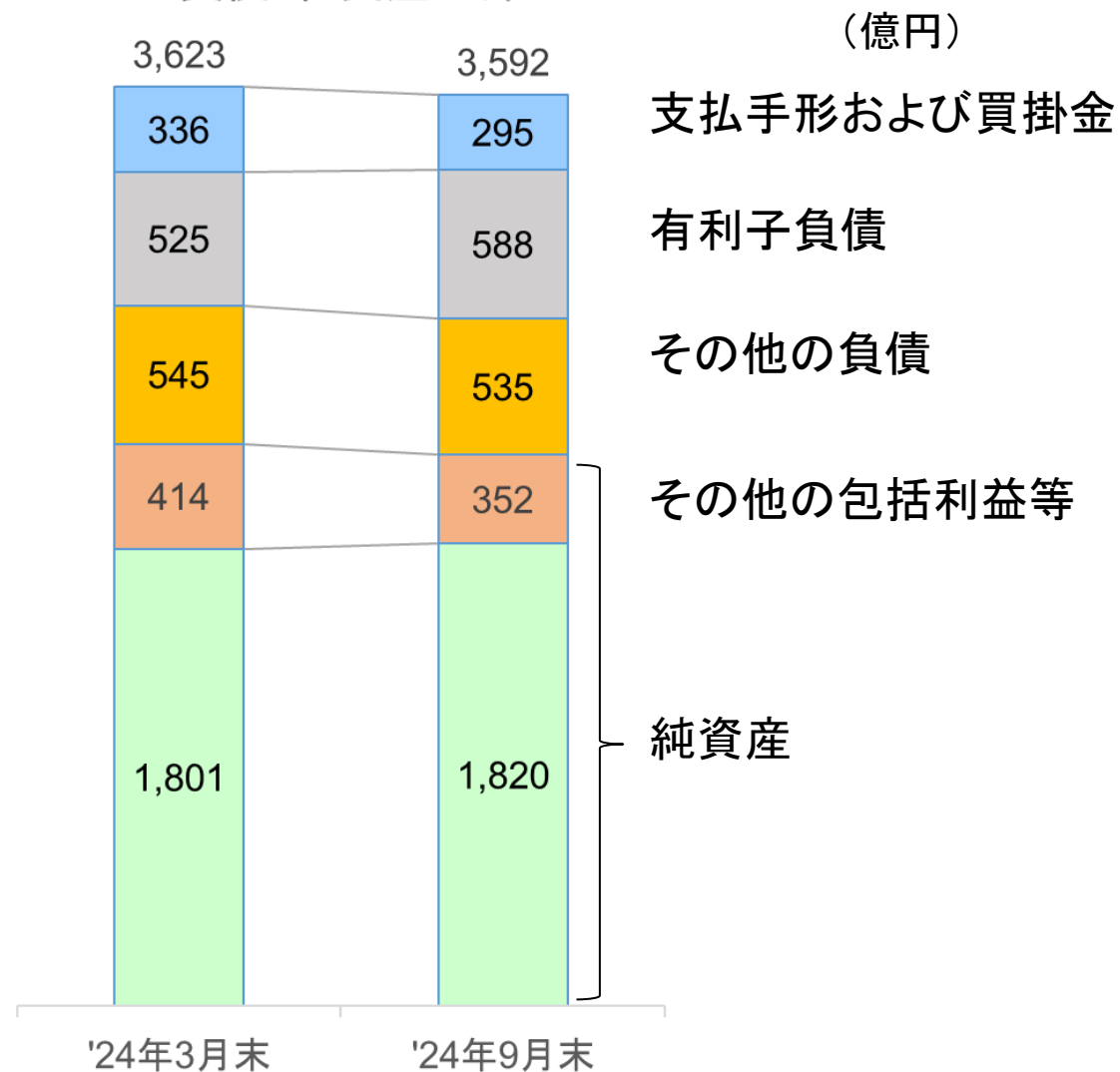
当期 '24年9月	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	連結
売上高	14,811	47,331	35,892	8,872	1,329	108,237
比率	13.6%	43.7%	33.1%	8.1%	1.2%	
前期 '23年9月	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	連結
売上高	20,105	46,379	30,763	9,559	1,707	108,515
比率	18.5%	42.7%	28.3%	8.8%	1.5%	
前々期 '22年9月	日本	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	連結
売上高	16,791	50,387	28,778	6,461	620	103,039
比率	16.2%	48.9%	27.9%	6.2%	0.6%	

連結貸借対照表サマリー

資産の部



負債・純資産の部



連結キャッシュフロー計算書

2024/10/31



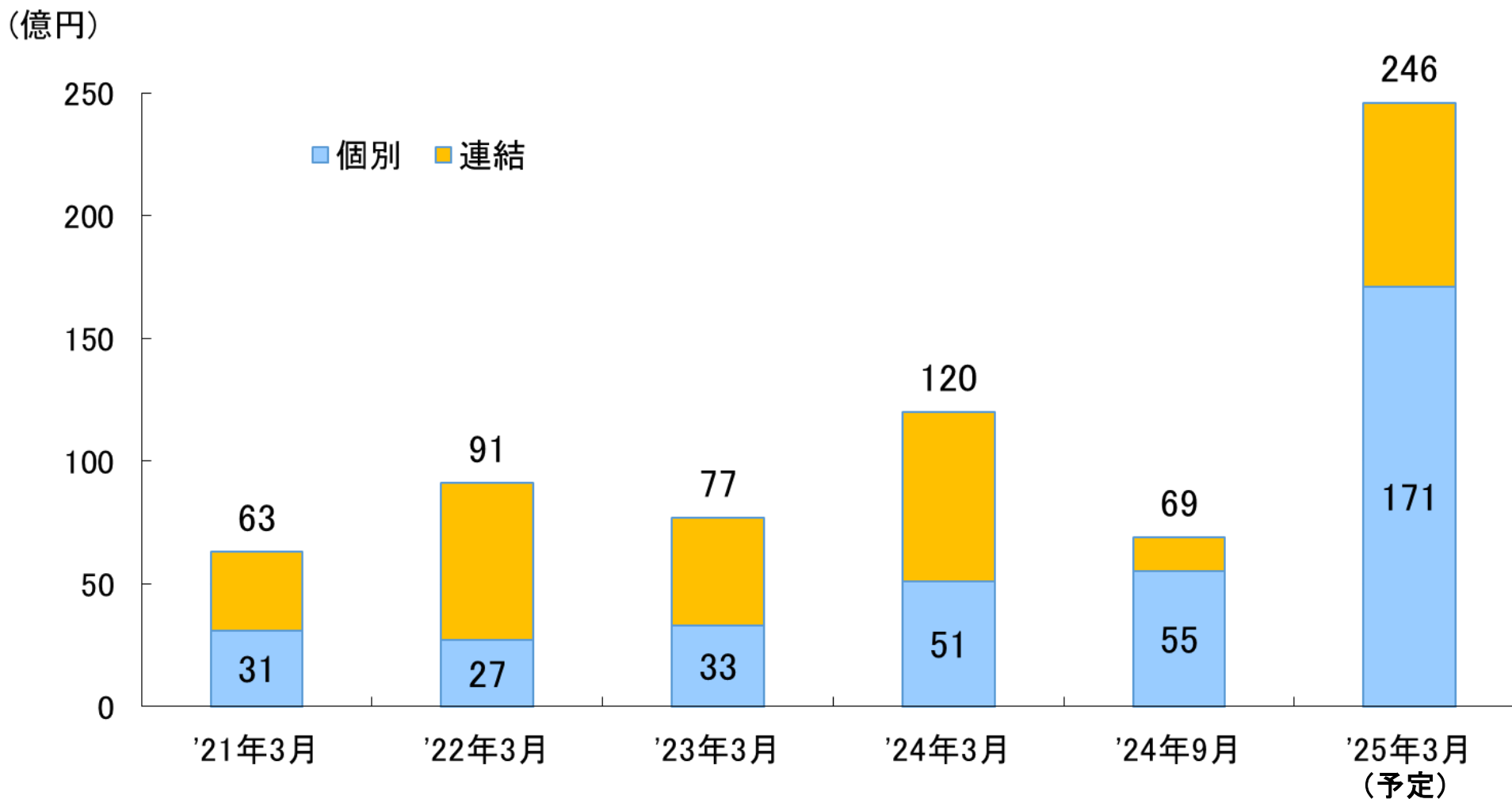
No.21

自社株買いを含め39億円の株主還元を実施

(単位:百万円)

項 目	'23年9月期 ('23.4.1~'23.9.30)	'24年9月期 ('24.4.1~'24.9.30)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,884	8,094
減価償却費	3,934	4,082
売上債権の減少額(△増加額)	8,055	1,276
棚卸資産の減少額(△増加額)	△ 1,721	△ 1,039
仕入債務の増加額(△減少額)	△ 8,430	△ 1,972
その他	△ 5,418	1,447
営業活動によるキャッシュフロー	6,304	11,889
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	766	△ 400
有形固定資産の取得による支出	△ 4,506	△ 6,518
有形固定資産の売却による収入	364	589
投資有価証券の売却	-	370
その他	△ 557	△ 1,634
投資活動によるキャッシュフロー	△ 3,932	△ 7,592
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額	-	6,643
ファイナンス・リース債務の返済	△ 515	△ 638
長期借入金による収入	4,000	-
長期借入金の返済による支出	△ 5,000	-
自己株式の取得による支出	△ 2	△ 2,003
子会社の自己株式の取得による支出	△ 100	△ 25
配当金の支払額	△ 1,907	△ 1,896
非支配株主への配当金の支払額	△ 6	△ 4
財務活動によるキャッシュフロー	△ 3,531	2,074
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,754	△ 2,279
V. 現金及び現金同等物の増減額	595	4,092
VI. 現金及び現金同等物期首残高	69,467	72,578
VII. 現金及び現金同等物期末残高	70,062	76,670

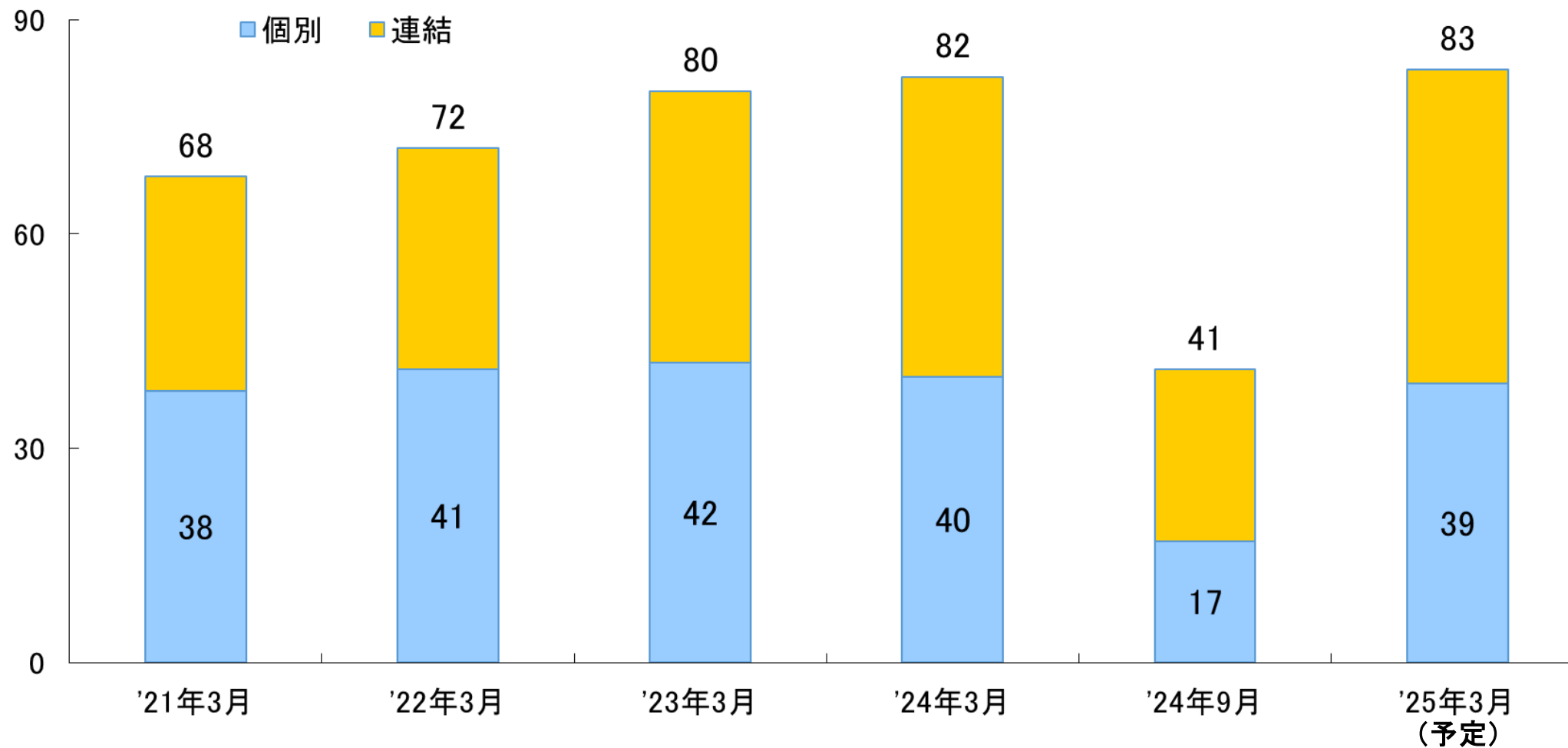
25年3月期は国内を中心に246億円の設備投資を計画



減価償却

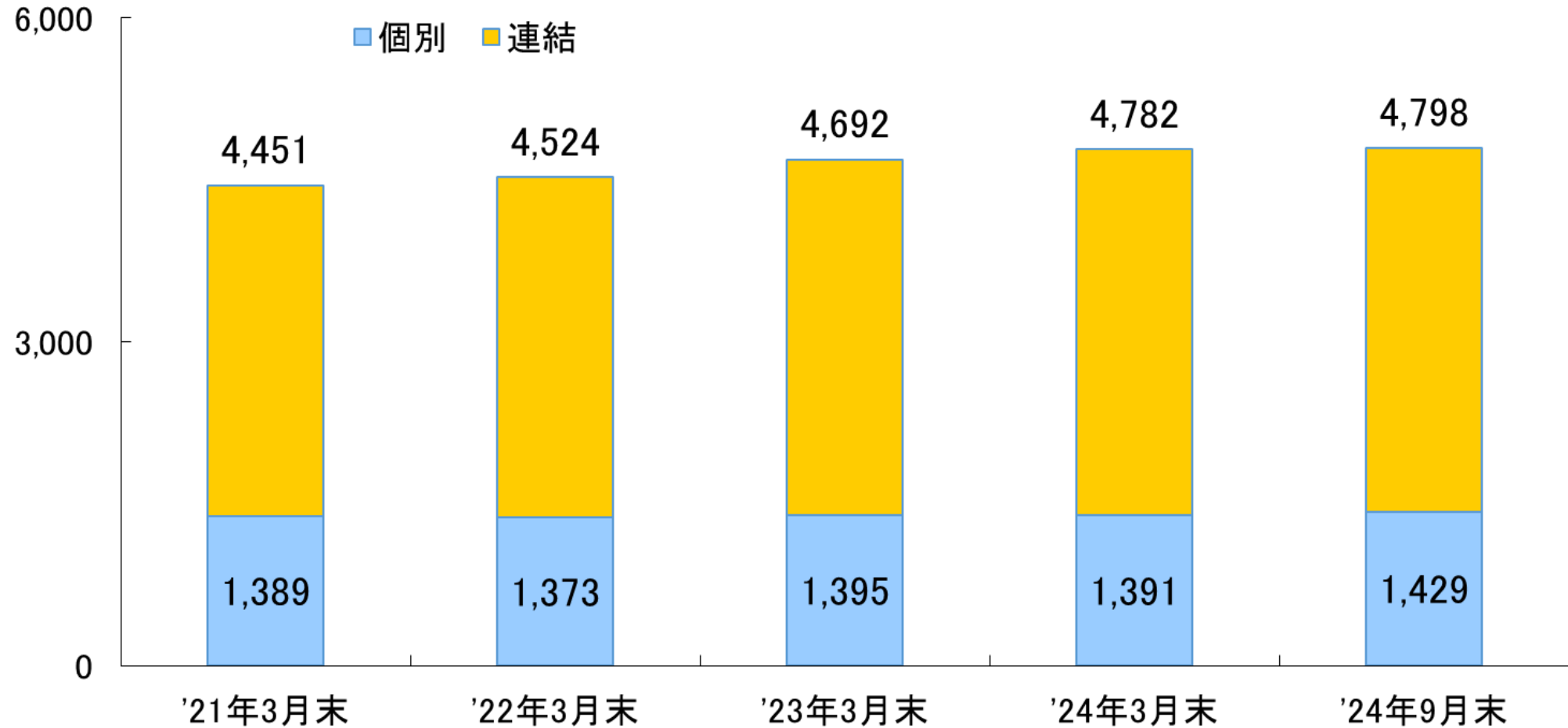
2024/10/31

(億円)



前期末から16名増加

(人)



予想連結損益計算書



上期の業績を踏まえ上方修正

(百万円)	今回見直 通期(予想) (’24.4.1~’25.3.31)	期初 通期(予想) (’24.4.1~’25.3.31)
売上高	225,000	222,000
営業利益	17,000 (7.6%)	15,500 (7.0%)
経常利益	17,700 (7.9%)	16,500 (7.4%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,500 (6.4%)	13,500 (6.1%)
為替レート USD	149.00	145.00
為替レート EUR	160.00	155.00
為替レート SGD	110.00	107.00

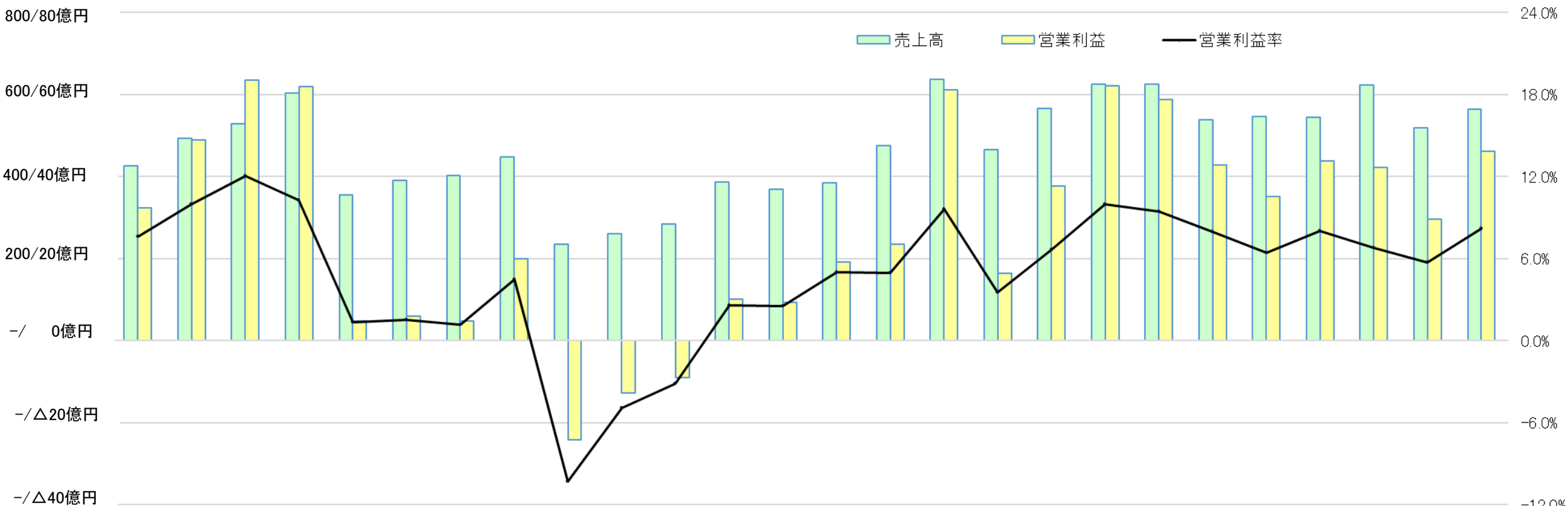
ご参考資料

売上高と営業利益

2024/10/31



No.27



18年度18年度18年度18年度19年度19年度19年度19年度20年度20年度20年度20年度21年度21年度21年度21年度22年度22年度22年度22年度23年度23年度23年度23年度24年度24年度
1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q

USD	109.07	110.26	111.14	110.91	109.90	108.63	108.67	108.74	107.62	106.92	106.11	106.06	109.49	109.80	111.10	112.38	129.57	133.97	136.51	135.47	137.37	141.00	143.29	144.62	155.88	152.63
EUR	130.06	129.85	129.49	128.41	123.49	121.42	121.05	120.82	118.48	121.30	122.38	123.70	131.96	130.90	130.62	130.56	138.12	138.73	140.59	140.97	149.47	153.39	155.29	156.80	167.88	165.95
SGD	81.79	81.64	81.80	81.69	80.61	79.34	79.48	79.28	76.21	76.74	77.03	77.65	82.16	81.80	82.46	83.33	94.09	96.55	98.36	98.62	102.54	104.85	106.42	107.52	115.21	114.16



対 前年同期

(百万円)

	24年9月期			売上高の増減	営業利益の増減
	外部売上高	為替レート	(前年同期)		
USD	USD 234M	152.63	(141.00)	2,724	479
EUR	EUR 53M	165.95	(153.39)	671	△ 11
SGD	SGD 383M	114.16	(104.85)	3,569	139
			合計	6,964	607

為替レートの変動による売上高・営業利益の増減額

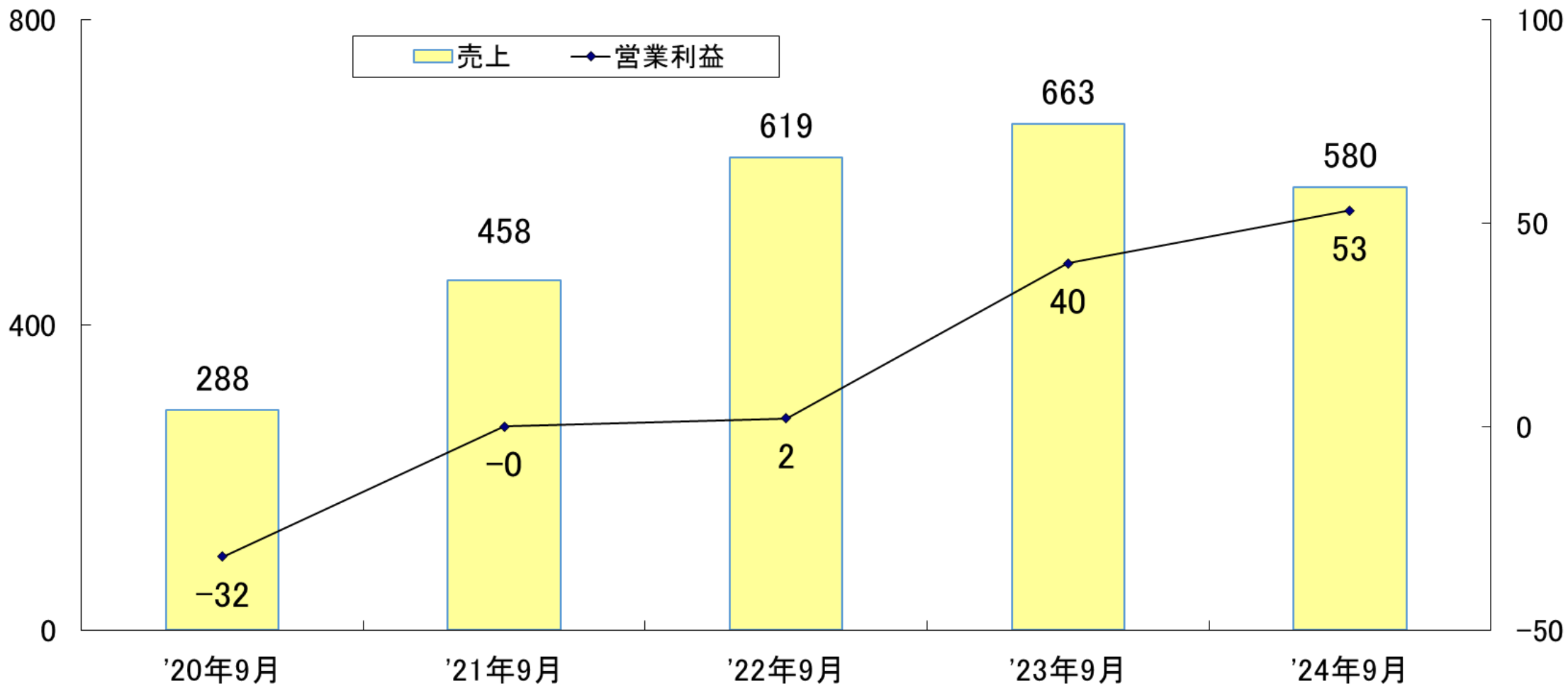


対 予想

(百万円)

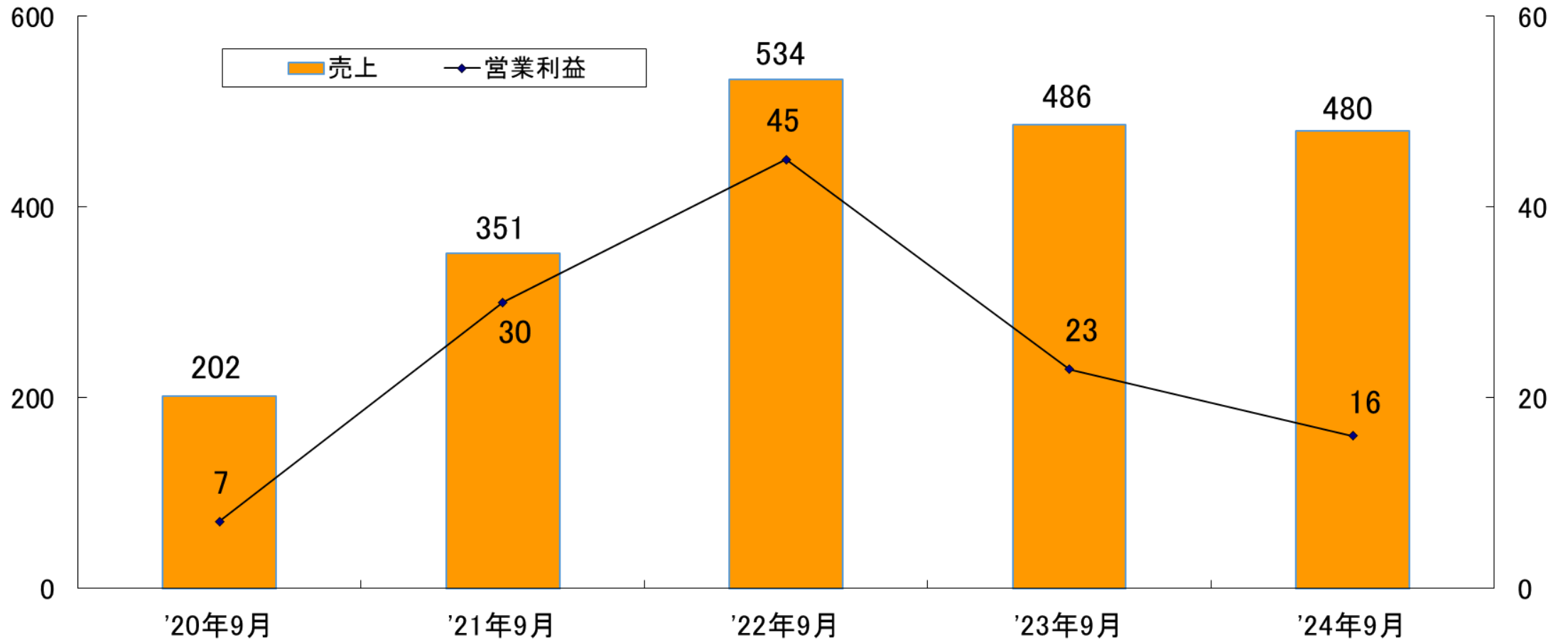
	24年9月期			売上高の増減	営業利益の増減
	外部売上高	為替レート	(予想レート)		
USD	USD 234M	152.63	(145.00)	1,787	314
EUR	EUR 53M	165.95	(155.00)	585	△ 10
SGD	SGD 383M	114.16	(107.00)	2,745	107
			合計	5,117	411

(億円)



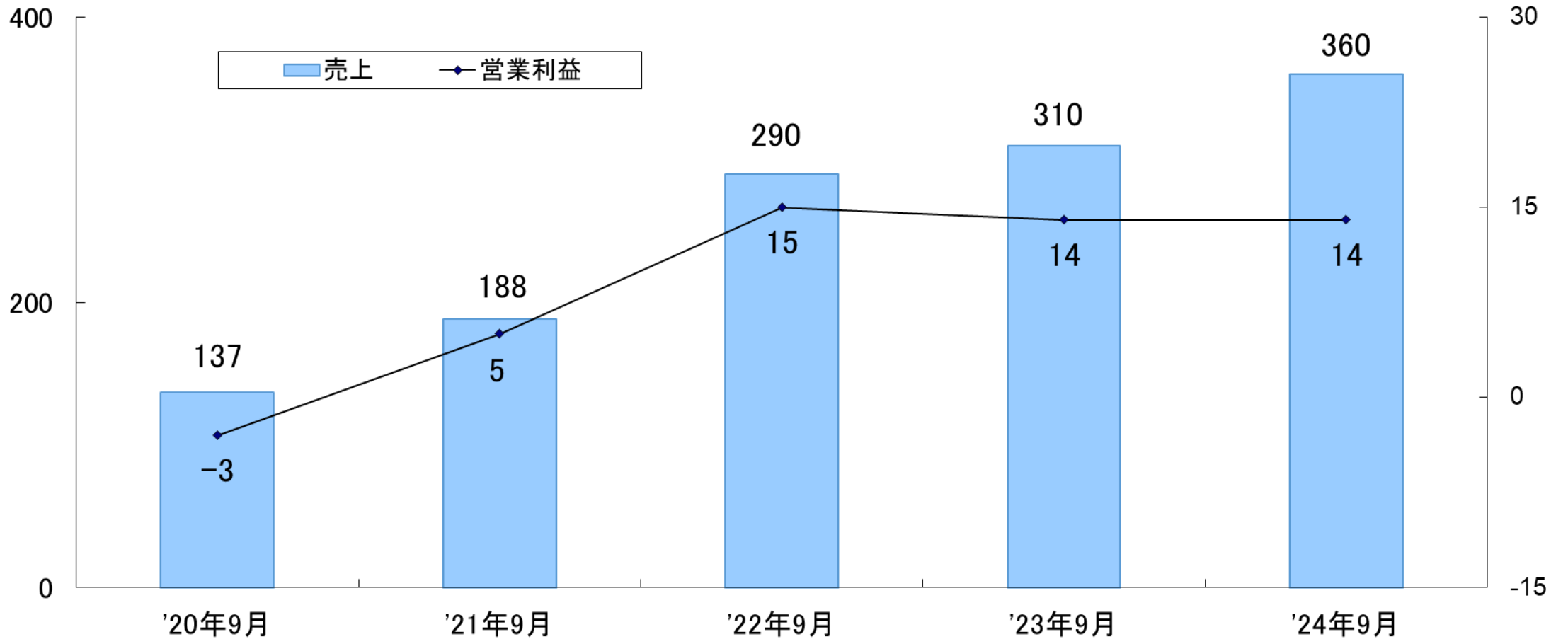


(億円)



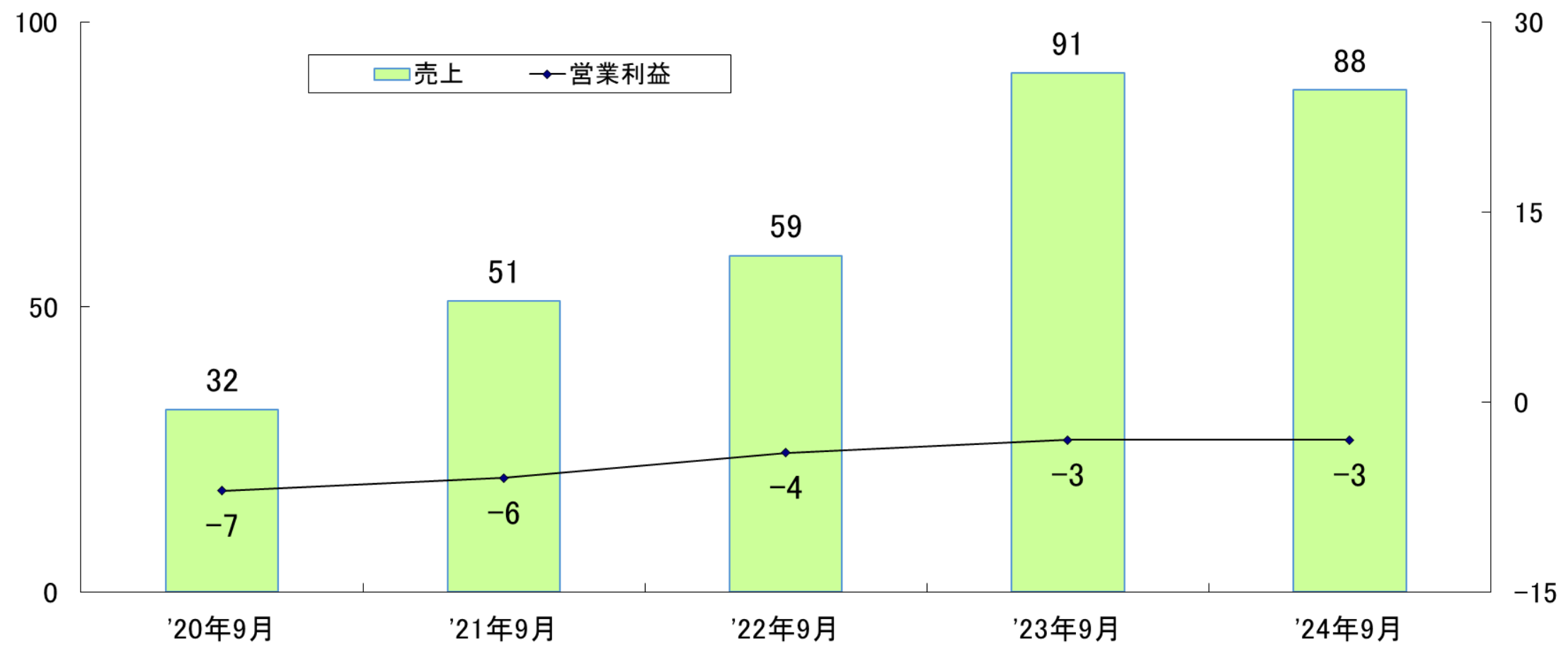


(億円)





(億円)



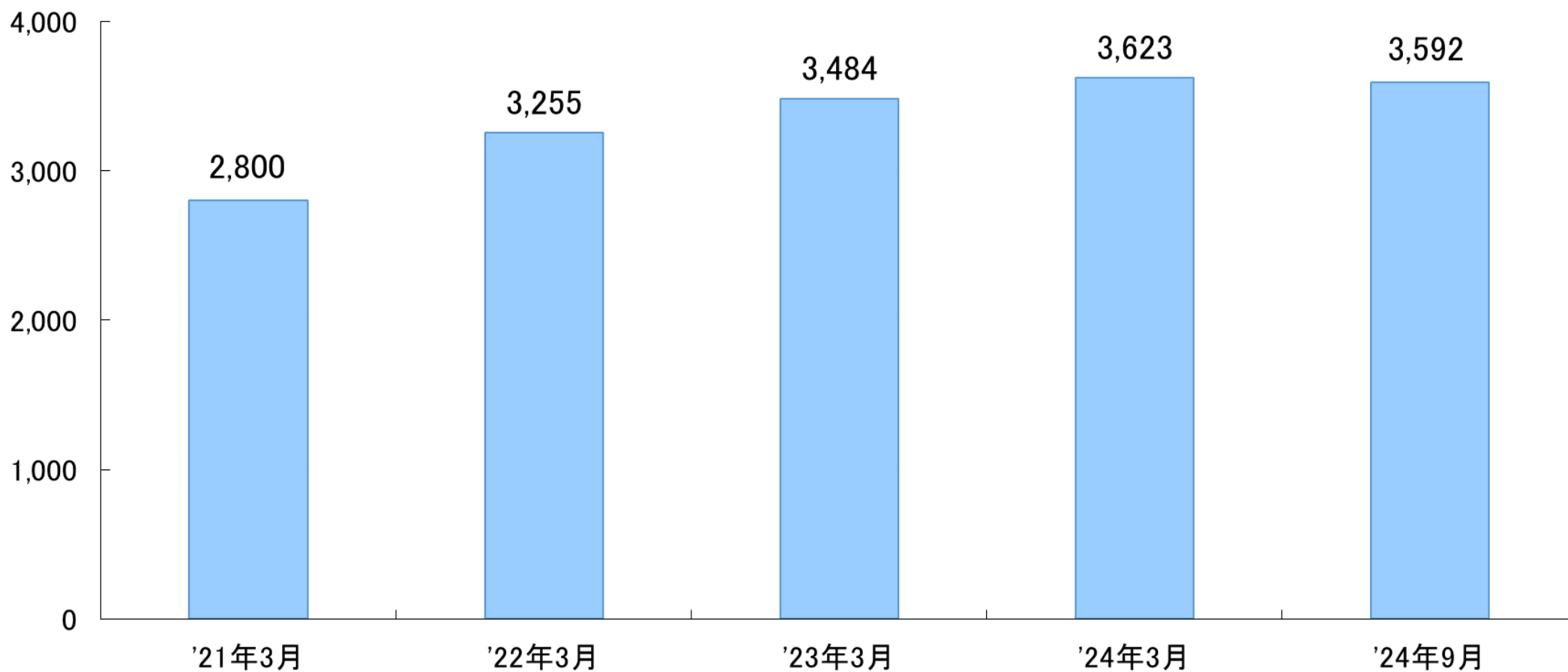
連結貸借対照表主要項目推移(総資産)

2024/10/31



No.34

(億円)



(参考)売上高

1,167億円

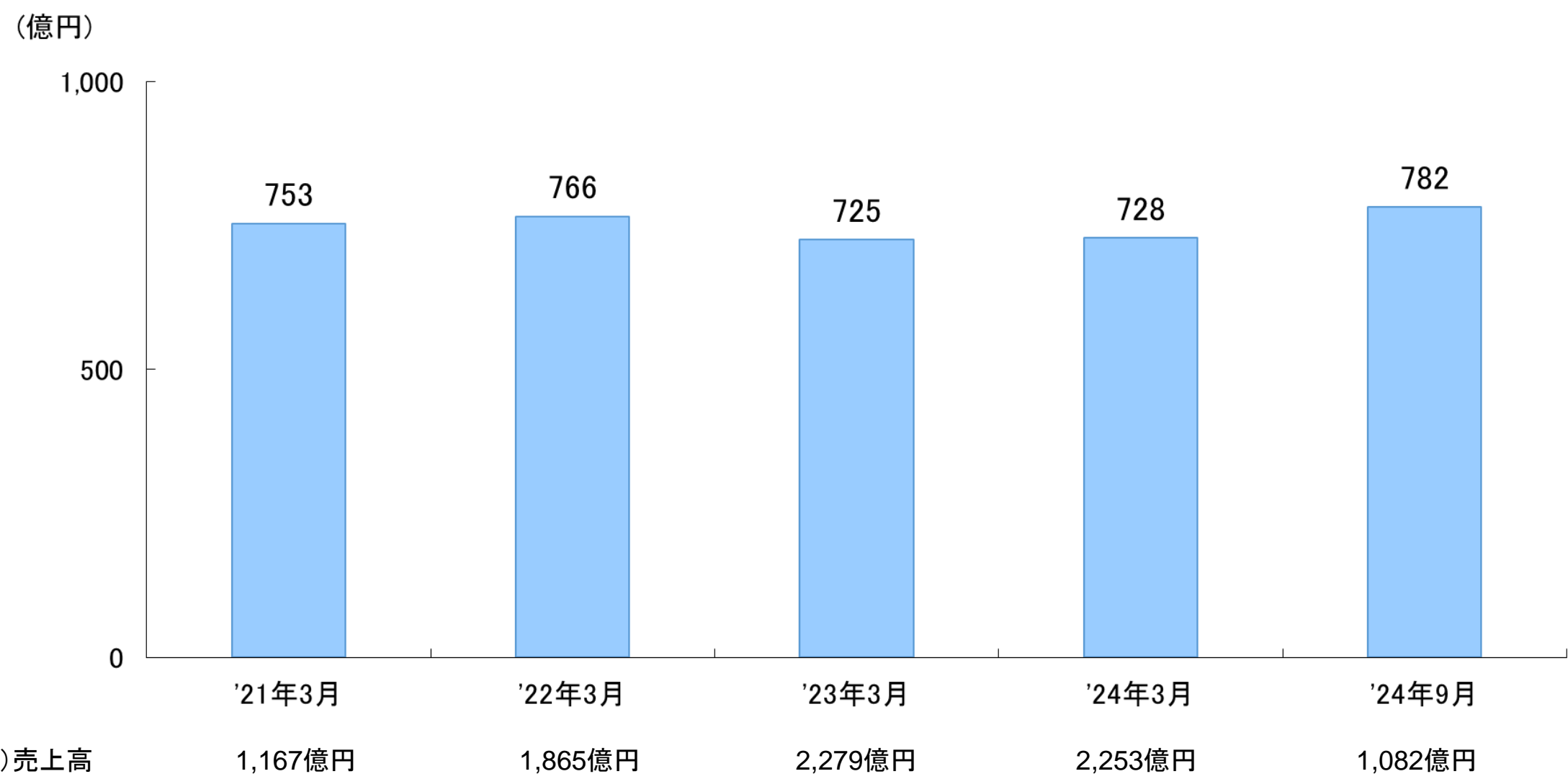
1,865億円

2,279億円

2,253億円

1,082億円

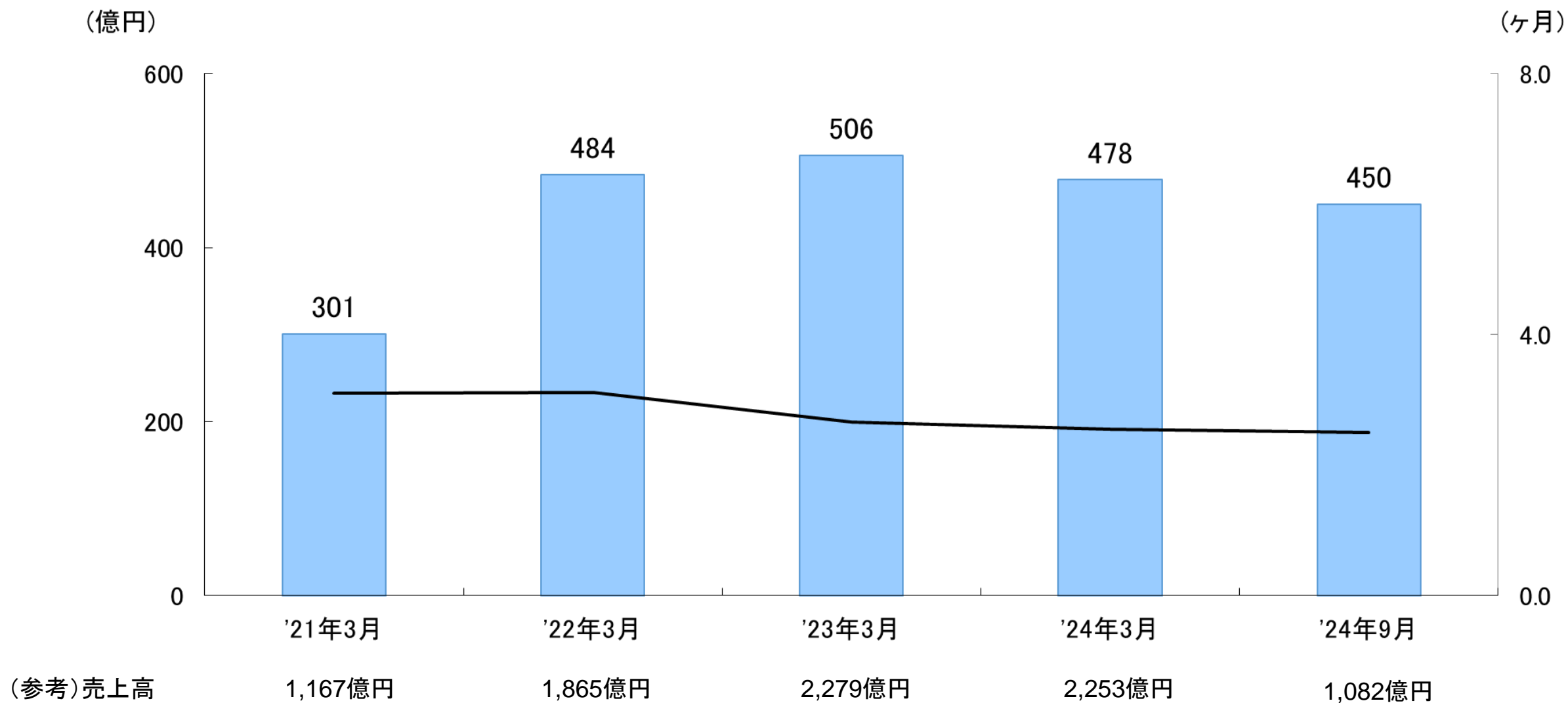
連結貸借対照表主要項目推移(現預金+有価証券)



(参考)売上高

連結貸借対照表主要項目推移(売上債権及び回転月数)

2024/10/31

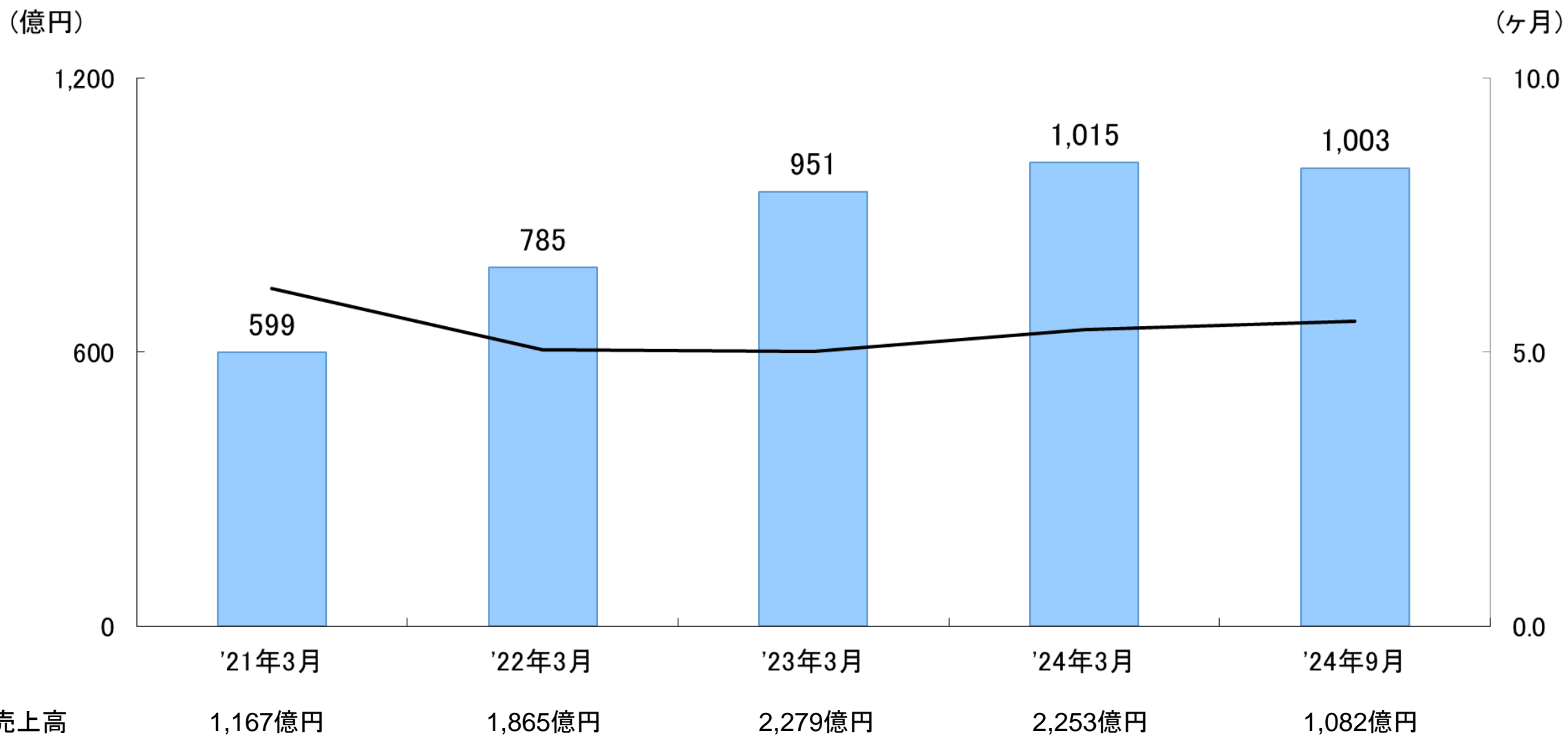


連結貸借対照表主要項目推移(棚卸資産及び回転月数)

2024/10/31



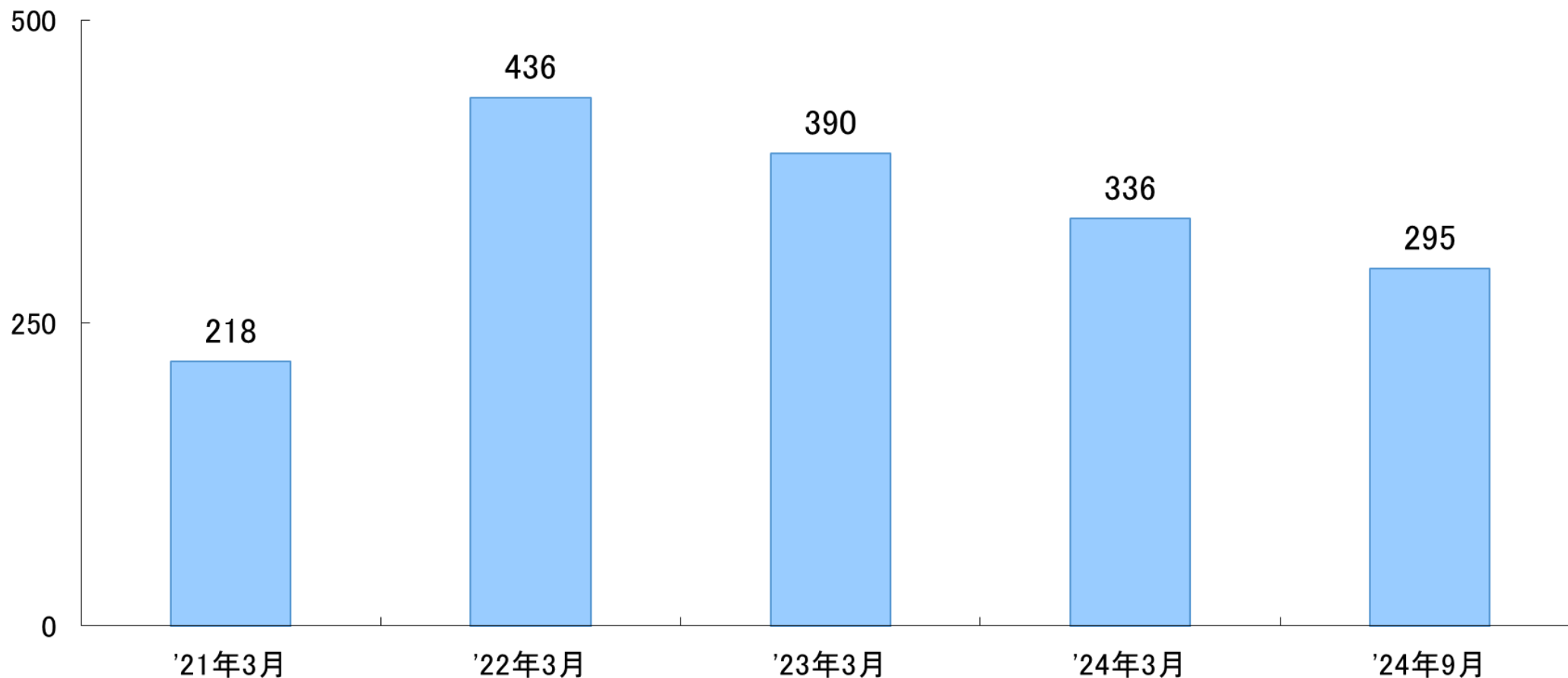
No.37



連結貸借対照表主要項目推移(仕入債務)



(億円)



(参考)売上高

1,167億円

1,865億円

2,279億円

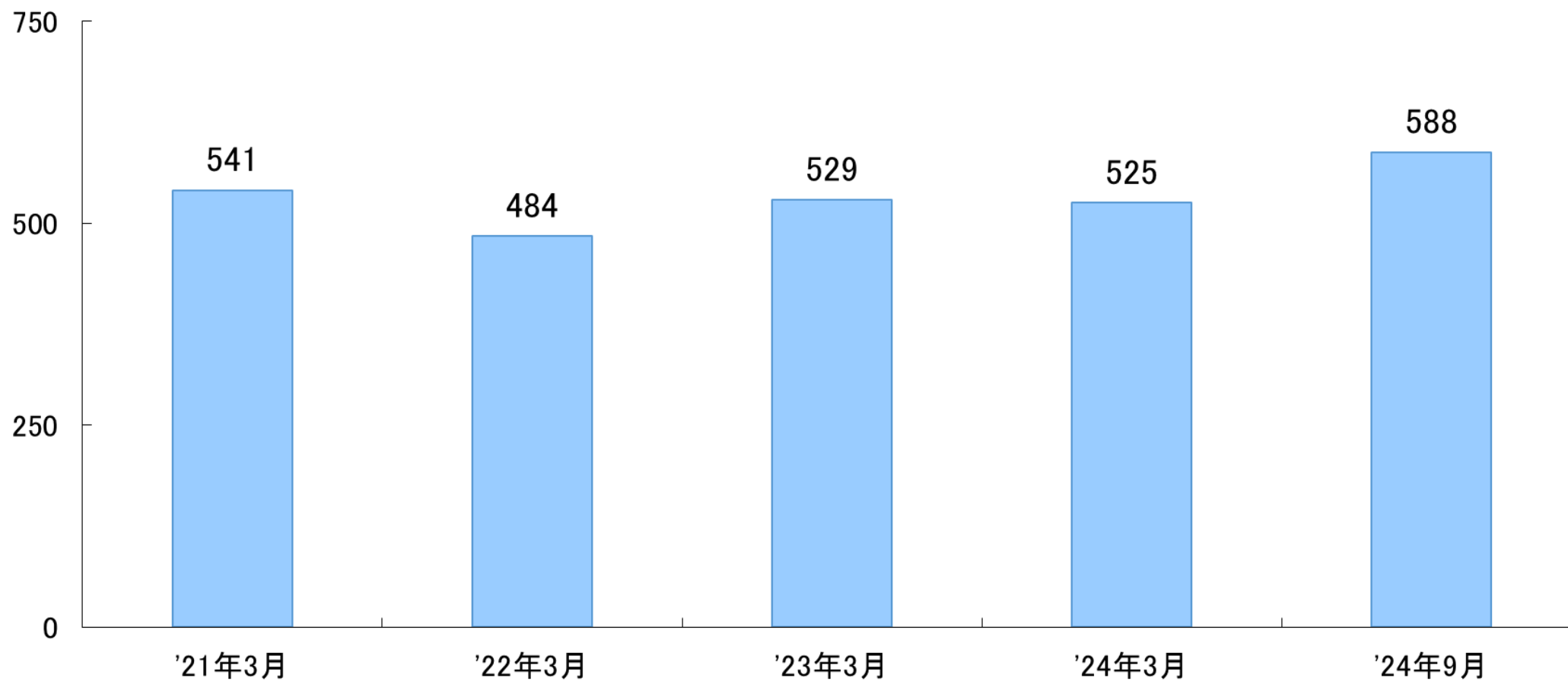
2,253億円

1,082億円

連結貸借対照表主要項目推移(有利子負債)



(億円)



(参考)売上高

1,167億円

1,865億円

2,279億円

2,253億円

1,082億円



本説明資料に記載いたしました将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績は、さまざまな要因により、記載された見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社の提供するサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化等があります。なお業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。